



BY
NIHOHUHEHON



天上世界のメイドたち

TENJOUSEKAI no MAID tachi

ある日



いつものように

誰もいないはずの
自宅に帰ると

がサッ



怪物が

ゴーン

ゴーン

僕の部屋を
漁っていた



目が合った
瞬間
直感的に
わかった

アッ
アッ



探している
獲物は…

ひっ

この僕だ
!!!!

うわああああ
!!!!

もうダメだと思った
その時…

わ





よかった…
間に合いました

ほのかに甘い包み込むような
香りが漂ったかと思うと



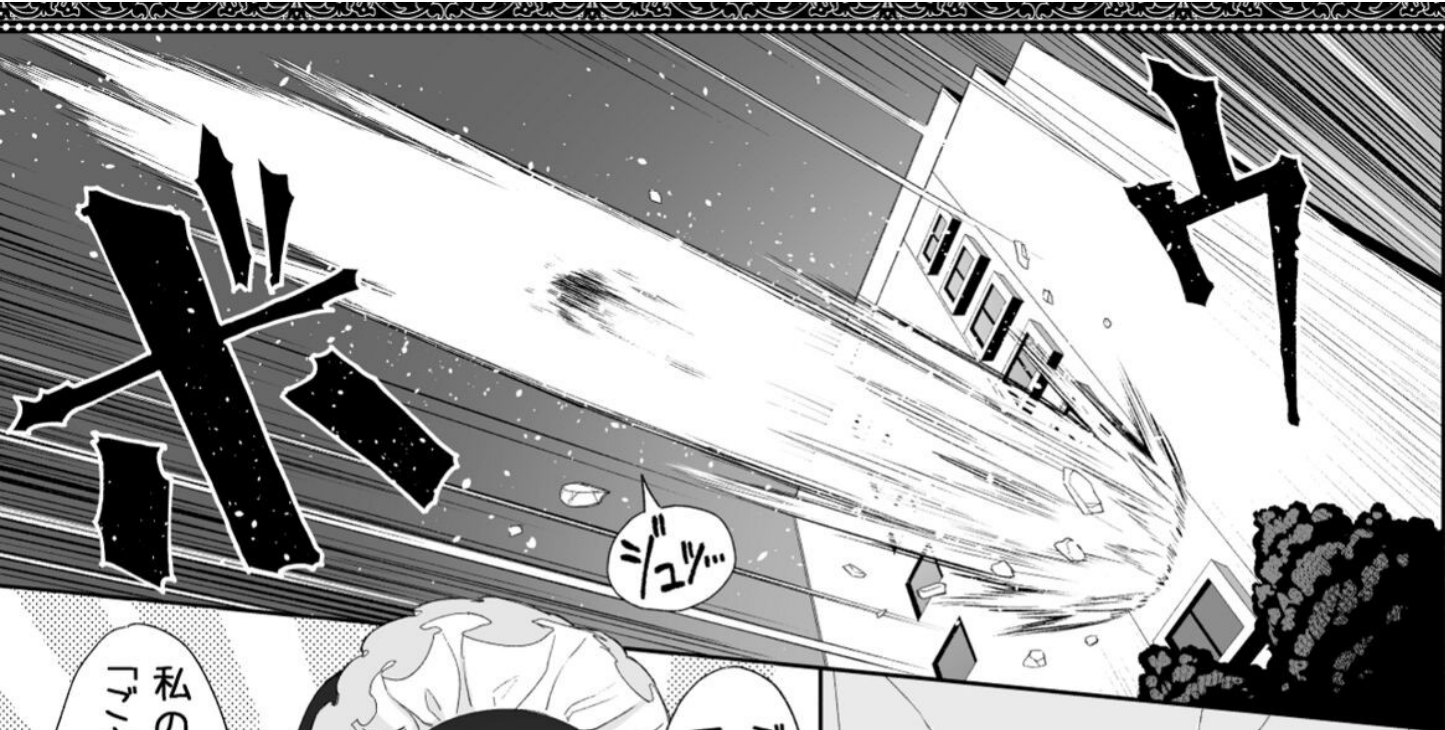
この
ヴァルトラウテ

あのようなモノたちに
決して『イコル』を
渡してはいたしません!!

僕は…この世のものとは
思えないほど美しい
メイドさんに守られていた



あめあめ
あめあめ
あめあめ



クッ

ム

ジュッ...



私の
「ご主人さま」...!!!

ご無事
でしたか...



.....

ソッ...

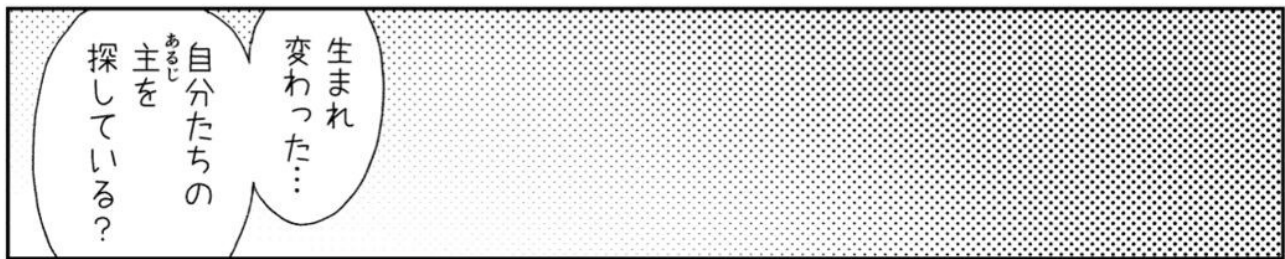


すっ...
すっ...!!
でもホワの
部屋が?!

むっ...!!

ぎゅん







わかりました

この小箱の中です

えっ!?

そこはゴミ箱…



そそそ
それはっ!!

昨日初めてした
オナ：オナニーに
使ったティッシュ!!



これです!!
この紙の中から

ご主人さまの
『^{イユル}靈液』の匂いを
強烈に感じます!!

ご主人さま…
どうかこの『^{イユル}靈液』を
可能な限り新鮮な状態で
この私めにお与え下さい
ませんでしょうか…?



ええええ
ええええ!!





なるほど…人間の
男性の肉体では

『^{イコル}霊液』はこの器官を
刺激することで
分泌されるのですね

これはしっかりと
覚えておかなければ…

ふ…っ

ドキドキ
ドキドキ

ふうっ…

んっ♡

んんっ♡



…

しゅご
しゅご
しゅご…

めちゃくちゃ
大きくていい匂いを
まとったおっぱいを
目の前にある上に…

私あまり人間の
生態や文化に
詳しくなくて…

いかがでしょうか？
『^{イコル}霊液』排出のお手伝い
上手にできていますか？

おちんちんを
慈しむような愛情
たっぷりの指使い…
昨日自分でしたのとは
全然ちがうっ!!!

お顔を見た感じでは
もう少し…
でしょうか？



…!!!

ウソ…っ!?
一瞬表情を
見ただけで

一番キモチいい
ところを
探り当ててきたっ!!



ムンッ…
ムンッ…
ムンッ…

ふふ…お姿は
変わっても
ご主人さまの
お心の内は
手にとるように
わかりますね♡



…!!!

ああ…感じる
僕……



本当にこの女性ひとの
「ご主人さま」
なんだ…!!!

ムンッ…
ムンッ…
ムンッ…

ムンッ…
ムンッ…
ムンッ…

想像して
いなかった
勢いで
少々驚き
ましたが…



ムンッ…
ムンッ…
ムンッ…

ああ…
ご主人さまの
『霊液』…♡







そのことなら
実際に見て
いただくのが
早いでしょう

スリン……



あら？
どうか小さい
ましたか？

ななんでも
ない……

もじ
もじ……

舐め取ってもらった
ことも含めて……

キモチよさの
余韻がものすごい……



ね……

むむむ……

「ちからの
みなもと」って
どういうイミ？



部屋が
元通りだあ……!!

いかがでしょうか
ご主人さま



わあ
……



これが
ご主人さまの
『靈液』により発動
できる私の力

マテリアル
『物質』の
権能……!!

大抵の物質なら
操作・再構築が
可能です

これからは
ご主人さまに最大限

「性的快感」を
得ていただくよう
努めますね♡

先程の本に
よると人間の男性は
乳房と股間部を
好まれるとか…

んっ…ん♡

さっきのも
充分キモチ
よかつたけど…

強く握っても
殆ど抵抗感なく
変形するほどの
やわらかい
おっぱいと…

おちんちんに
すりつけてくる
パンツ越しの
肉感…

乳首は
ぶるんぶるんで
ずっと舐め続けて
たくなるし…

ほのかに高級なフルーツ
みたいな風味がして
美味しい…
本当に美味しいっ♡♡

ご主人さま
もし私にしたいこと
して欲しいことが
ございましたら

どんなことでも
お言いつけ
くださいね♡

そして無知な私めに
ご主人さまに性的快感を
お与えできる方法を
教えてくださいませ…

そうしたら私は全力で
あらゆる欲望を
喜んで叶えさせて
いただきますから♡

あらゆる
欲望を…!!!

そ…
それじゃあ

な…
なんにもない!?

ん…

おまんこも
お尻の穴もない…

少し毛が生えてる以外は
つるんつるんだ…!!

驚かせてしまい
ましたか？

私たち
戦乙女は
神族ですから
基本的に
生殖行為も
排泄行為も
必要ありません

人間とは違い
神聖なる
種族なのです

神族…!!

だからこんなに
人間離れた
美しさなのか…

外敵から
ご主人さまを
お守りし

そのお望みを叶え
奉仕することが
戦乙女の存在理由…

私の『物質』の
力を使えば…

えっちなことの知識がないのも
汚れた欲望とは縁遠い
けがれない存在だから…

ですが…

アッ…
ハッハッ
バク…
クク…

あぁあ
ヒッ!!



僕のためだけの
おまんこ...♡



はい...♡
ご主人さま専用の
この穴でおちんちんを
たくさんゴシゴシして



このヴァルトラウテの
腔内にお射精して
いただけますか...♡

これが
ヴァルトラウテの
膣内……♡♡

あ……♡
あ……♡

挿入ただけで
おちんちんと
おまんこの境目が
溶けて
無くなりそう……

完全に僕の
おちんちん専用
に創られてるのが
「解る」……♡♡



ご主人さま……っ
私は平気ですから……

お好きなように
動いて下さい……♡

ヴァルトラウテ……
少し苦しそうだけど
でも……っ

ん……っ
ごめん
ヴァルトラウテ!!

んっ!!



ヴァルトラウテの膣内
キモチよすぎて
腰止まらないっ♡♡♡

はい……♡
これが……人間たちが
行う交尾……♡♡
「せっくす」っ♡♡

身体申全てを
ご主人さまに
買かされてる
みたいですよ♡



満足…
いただけ
ましたか…？



う…うん
ヴァルトラウテの腔内
最高だったよ…♡



主人さまに
喜んでいただけ…
光栄です…♡



ヴァルトラウテっ!!
大丈夫っ!?



「イコル霊液」を直接体内に
注がれるのがこんな
快感だなんて…♡

すみすぎて霊液を
少しこぼして
しまいました…



はあーい♥
おまたせ
ヴァルトラウテ!



久しぶりの大仕事
だったから少し時間が
かかっちゃったわ

合間に覗き見してたら
ご主人さまと
セックスしてたみたい
だけど…感想はどう?



もう
ひとり…!?

メイド
さんが…



あら
聞いてない?
私…ヴァルトラウテの
姉で、同じくご主人さまに
お仕える戦乙女…
オルトリンデよ
よろしく♥



ありがとうございます
ございます…

はあ… はあ…



たっぷり
受け取りました…♥

ご主人さまの
愛情…

ちゅっ♡



ああ…♥
初めてキス
しちゃった…♥
せつくすも凄かった
けど…キスの幸福感も
最高すぎるう…♥



カシ…



わあ…っ!!



ぱふ…



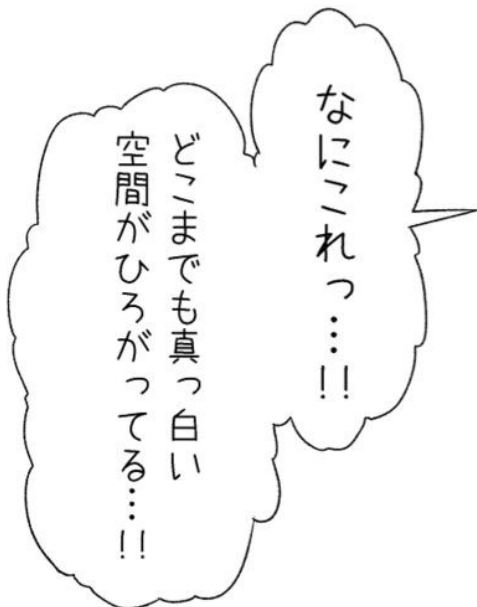
ドキ
ドキ…

スウ…
スウ…



…
本当に入っても大丈夫?

もちろん!
そのために
創ったのよ



なにこれっ…!!

どこまでも真っ白い
空間がひろがってる…!!



スウ…



これだけの広さを
創り上げるのは
苦労したわ…

フウ…

ヴァルトラウテ
あとは任せたわね

主人さまに沢山
『イコル 霊液』を貰ったんでしょ?

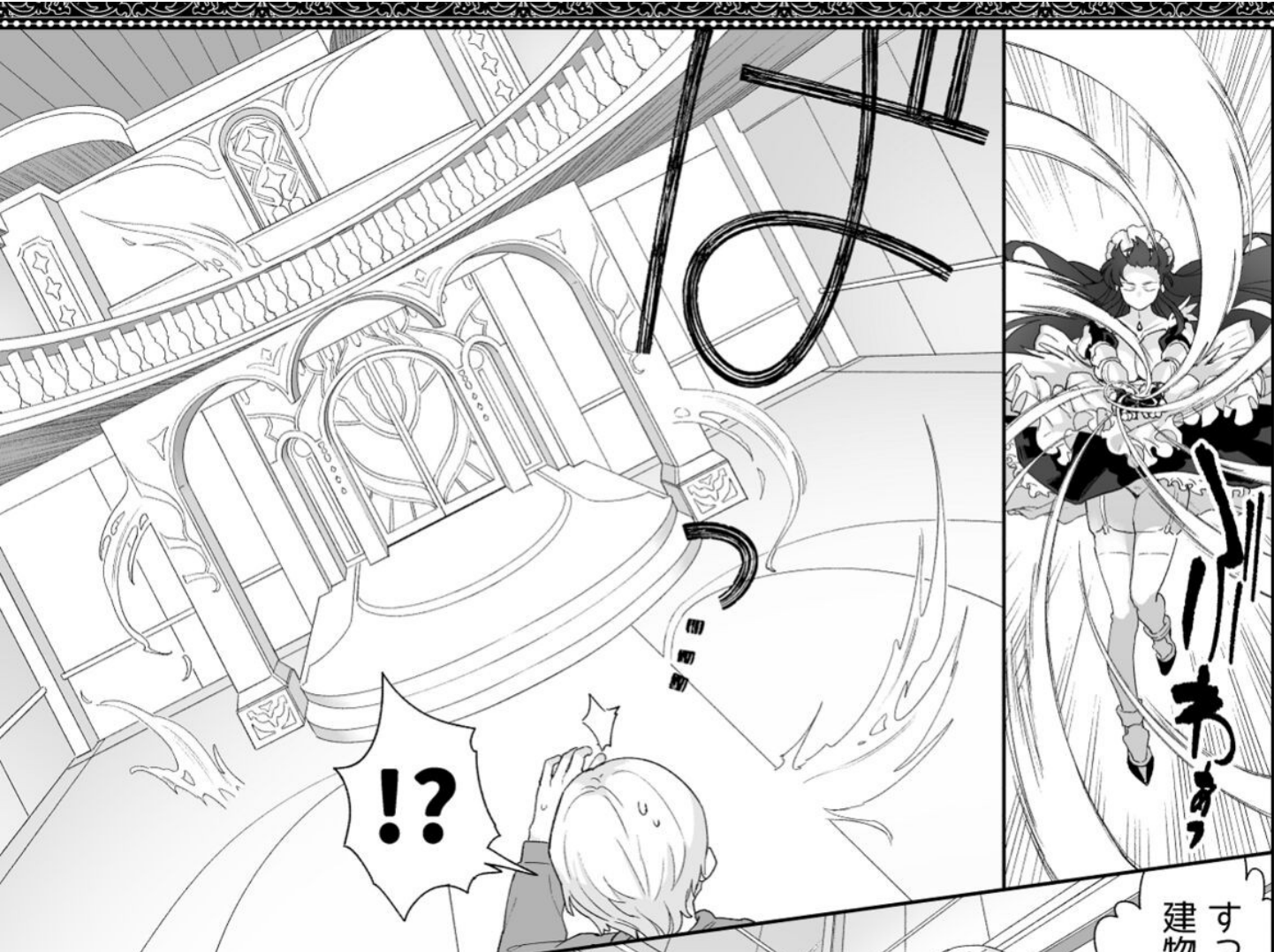
ええ
姉さま



すげーごじょ…?

ご主人さまを
外敵から
守るために

私の権能
『スペース 空間』で創り出した
外部から独立した場所なの



すっすごい…
建物が一瞬で!!

しかも
すっごく
広い……!

ご主人さまに
頂いた『^{イェル}霊液』の
お力です♥

生活に必要な設備は
ひととおり
揃えてあります

居室…

大浴場…

それに一番大事な
ベッドルームも…
特大サイズです♥

もし何か不足があれば
なんなりとお申し付け
くださいませ

これからは特にご用事
のない時間は安全のため
この屋敷で過ごして
いただければと…

草木は造り物
ですが…お庭と
プールもあります

ジュン...♡

それじゃ早速三人で
ベッドルームを
活用しましょうか♡

カゆん♡

ヴァルトラウテ
私にもお願い
できる？

少々痛みますよ？

姉さまの
ために優しく
して頂戴？

ジュン♡



わっ...♡

ナニわ...

ジュン...



ジュン...

ジュン...



ジュン...

ジュン...



ジュン...

ジュン...



……っ！
これまでに感じたことのない刺激だわ……

これで準備完了です

私も一緒に性的快感のためのお手伝いをさせていただきますね♡

うん…♡
うん…♡

残っていた力はこの空間を作るために殆ど使い果たしちゃったの

だから私の膣内にもたっぷり射精してね♡主人さま♡



ヴァルトラウテのお姉さん
オルトリンデ……

雰囲気は違うけどお姉さんもんでもない美人さんだあ…♡♡
このお姉さんにも膣内射精できるなんて信じられない……♡♡



「セックス」…か私は知識としてはしってたけど…まさか主人さまにこうしてご奉仕できるなんて♡



失礼するわね♡主人さま…♡



あ…♡
オルトリンデのおまんこ…♡♡



わかります
姉さまの
お気持ち…

今までに体験
したことのない
快感でした
もの…♡

あ…いけない
私ったら
二人に見とれて
しまつて

ご主人さま
マン遠慮なさらず

私の身体も
ご一緒にお使い
くださいませ♡

とっても
お上手です
ご主人さま♡

はい
にぎって
ひらいて♡
にぎって
ひらいて♡

好き…
好き♡

セックス
スキいっ♡♡♡

ヴァルトラウテのおっぱいを...

思いっきり
揉みしだきながら...

オルトリンデのおまんこを
味わってる...♡♡

片方だけでも
気持ちよすぎる
のに...両方同時
なんて...♡♡



あ...♡

イェル
靈液
きた...♡

ザーメン
きたあ...♡



あ...あ...あ...♡
あ...あ...あ...♡
あ...あ...あ...♡

ひびく... ひびく...♡

あ...あ...あ...♡
あ...あ...あ...♡

あ...あ...あ...♡
あ...あ...あ...♡

あ...あ...あ...♡
あ...あ...あ...♡

あ...あ...あ...♡
あ...あ...あ...♡

ひびく...
ひびく...♡

あ...あ...あ...♡
あ...あ...あ...♡
あ...あ...あ...♡
あ...あ...あ...♡

ひゅっ...っひゅっ...
ひゅっ...っひゅっ...

あ...あ...

あら？
姉さま...
ご主人さまの
霊液の勢いが
だいぶ衰えて
きたような...

気のせい
でしょうか

あのね...人間の
射精回数には
限界があるのよ!

ヴァルトラウテは
ご主人さまのこと
ばかりじゃなくて

これからは人間の生態や
社会的な知識も身に
つけなきゃダメよ!



まあ
そうとは知らず

ご無理をさせて
しまいましたね...

だ、大丈夫
ちよつと
休ませて...

そうだ
アレが
効くんじゃ
ないの？

びしょびしょ...



あった
あった
♥



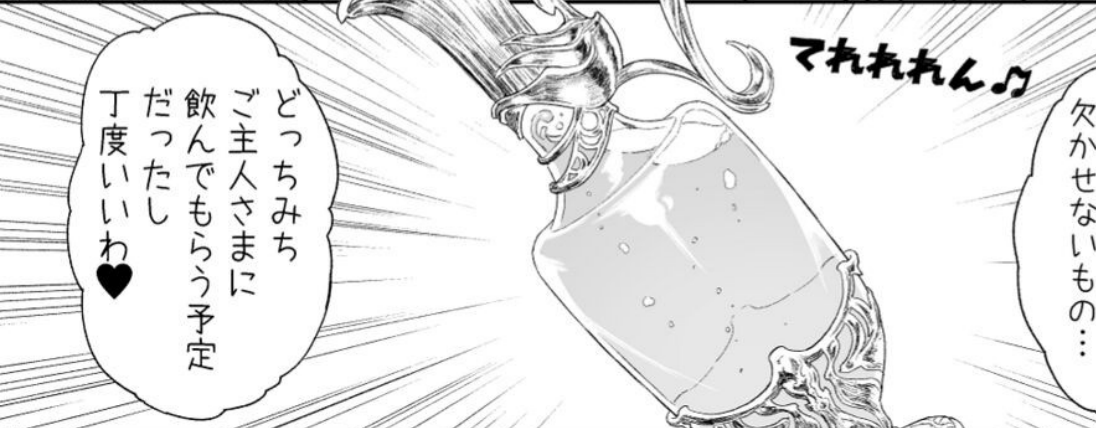
ゴッゴッ...

えーと

確か
ハシロ
ン.....



ドクドク...



マれれれん♪

どっちみち
ご主人さまに
飲んでもらう予定
だったし
丁度いいわ♥

フレイヤ様の
黄金の林檎酒！
私たち神族が
不死性を得るために
欠かせないもの...



さ、
ご主人さま♥

アッ...
アッ...
アッ...

ああ...
当たり前のように
口移してくれ
るぅ.....♥

くた...
!!!



ケセ...



ほ…ほら
効いたみたい

でも…

生身の人体には
ちよっと強すぎた
かも…あはは♡

**あ…
せいせい**

まあ、主人さま
とっても
たくましくなって…

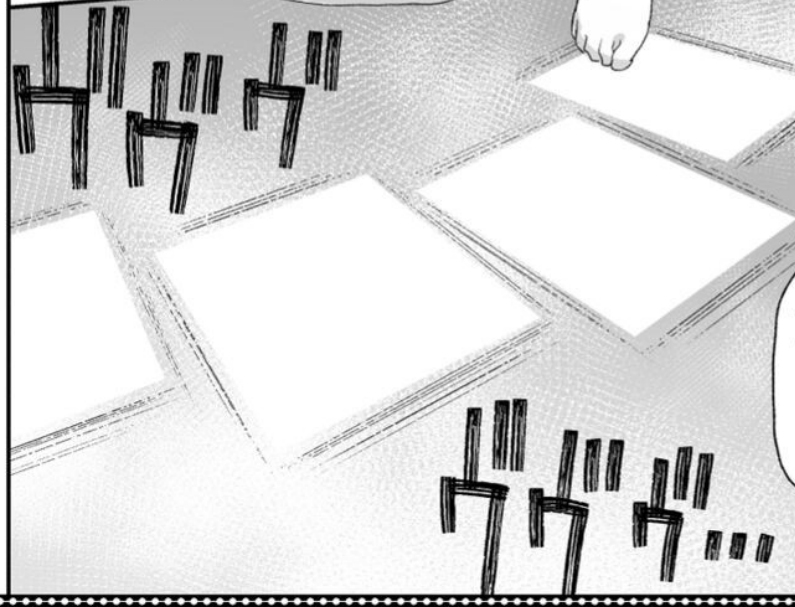
それにもうこんなに
霊液が溢れ出して…♡



ゴメン
主人さま！
ちよっとツライよね…

ヴァルトラウテ
早く落ち着いて
もらうために少し
力貸してくれない？

?
私にできる
ことなら何でも
いたしますが
一体何を…？





おまたせ
ご主人さまっ

どこでも
お望みの穴に
入れちゃって♡

ぜーったい
喜んでもらえる
自信があるから♡

私たち姉妹の
身体と力で…

くほち♡

おまんこ

最高の快楽を
提供いたします
ご主人さまっ♡

ごめんね
迷ってる…
余裕が
ないから…

ヴァルトラウテの
おまんこから
挿入るねっ…!!

はいっ♡
ありがとうございます
ママいます
ご主人さまっ♡

セセセセ…

おまんこ

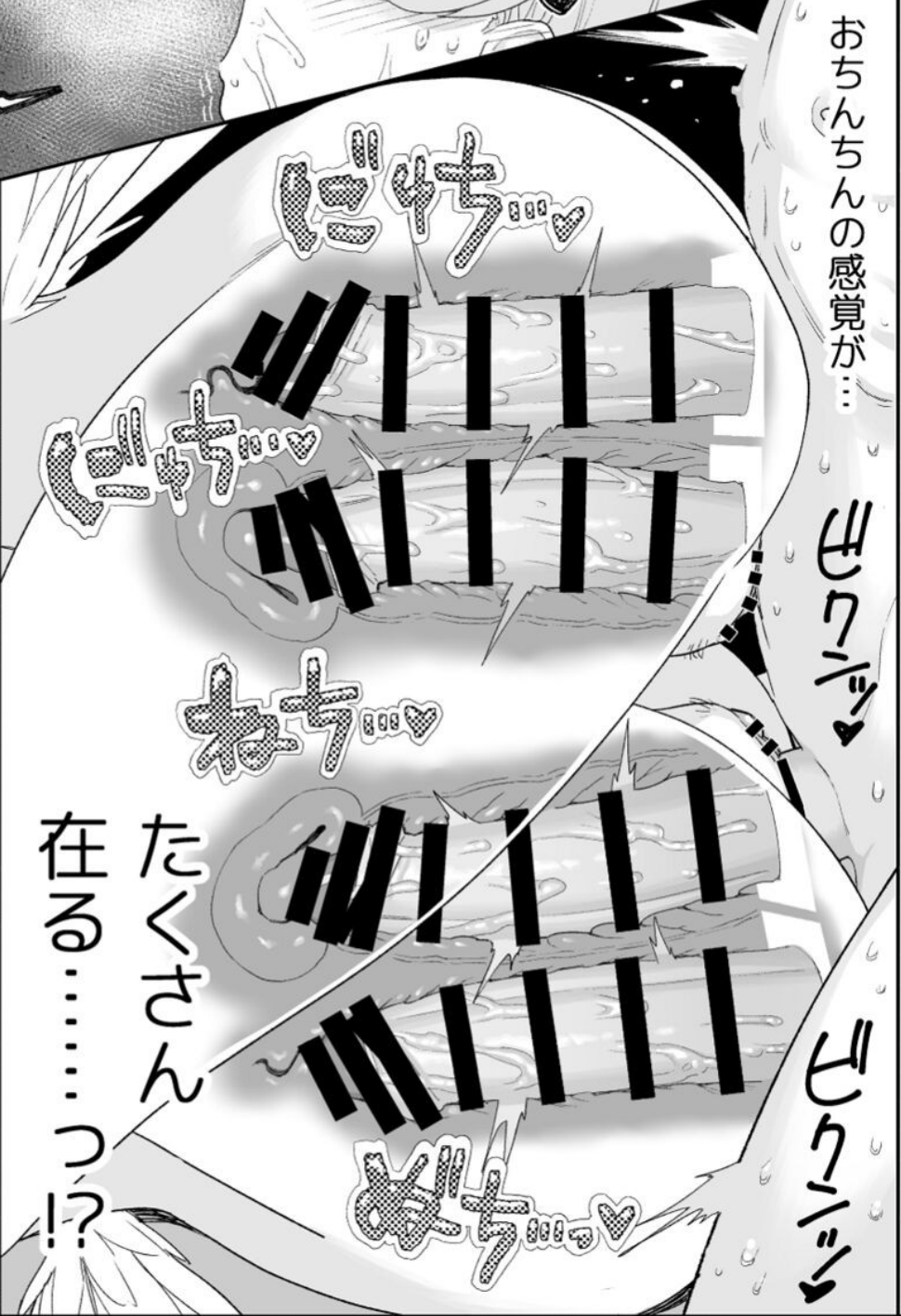
おまんこ



なにコレえ……っ♡

どう…スゴイでしょ？
今、主人さまのおちんちんは私たちがおまんこお尻の穴全てに…

「同時に挿入って」いるんだもの……♡♡



たくさん在る……っ!?

あああああ



腰...♡
とま...♡
♡♡♡

から...♡
せんぶが...♡



おちんちん♡
な...♡

おまんこ♡
と...



お尻の穴両方に
ご主人さまが
めいっぱい...♡



挿入って
ましゅ♡



射精♡
射撃♡
射撃♡



♡♡♡
♡♡♡





何々

アッアッアッ

アッアッ

アッアッ

アッアッ

アッアッ

アッアッ
アッアッ
アッアッ

アッアッ
アッアッ
アッアッ

今日からは
どんなエッチな
欲望でも
全部私たち姉妹に
叶えさせてね
主人さま♥

うん…♥

うん…
気絶しそうなくらい
キモチよかった…♥

いかがでしょう
主人さま♥
ご満足いただけ
ましたか…?

ねー
ヴァルトラウテ

この瓶
なあに？

はい
昨日主人さまが
飲みきれないほど

たくさんの
イコル
靈液を恵んで
くださったので……

ぽか

余った分を
ザイメンキャンデーに
してみました♡

人間界ではザイメンって
言うんですよね？

口の中でほどけて
とっても美味しいし……

いざという時の
エネルギー源にも
なります！姉さまも
おひとついかがですか？

ふふ……
ご主人さまの靈液は
一滴たりとも無駄には
できませんから♡

わっ
ホントだ
美味しい♡♡

ナイス
マイチャね♡

あれ？
ご主人さま
コーヒー
しちゃった？

だ……
だってえ！



本編中で一度もでてこなかった
ご主人さまの名前：「春くん」



1. 同人誌三作目、初めてのオリジナル同人漫画。
2. 強くてカッコよくて綺麗でエッチなメイドさんによる甘々ご奉仕を描きたくてこういう漫画になりました。
3. 間に合った……

ご意見・ご感想はTwitter・Pixiv等へお願いします。
以上

「天上世界のメイドたち」

発行日：2020年12月30日

発行人：すぷらい

発行元：にほふうへほん

連絡先：nihohuhehon@gmail.com / Twitter:@nihohuhehon

印刷所：栄光

18歳未満の方の購入や閲覧を固く禁じます。
無断複製・インターハットなどでの無断転載・配布を固く禁じます。

No purchase or viewing by anyone under the age of 18.
All rights reserved.
Uploading to the Internet is strictly prohibited.

TENJOUSEKAI no
MAID tachi

